

- 1 ★★★ 仏教勢力の強い奈良の都をはなれ、律令政治を立て直すため、794年に都を平安京（今の京都）に移した天皇はだれか。 _____
- 2 ★★ 桓武（かんむ）天皇が、力を強めた仏教寺院の勢力からはなれて政治を立て直そうと、都を平安京に移したのは西暦何年か。 _____
- 3 ★★★ 桓武（かんむ）天皇が794年に移した都で、その後明治時代まで1000年以上にわたり都であり続けた、現在の京都市にあたる都を _____ という。 _____
- 4 ★★ 桓武（かんむ）天皇が定めた都・平安京が置かれ、その後約1000年にわたって都があり続けたのは、現在のどの府県か。 _____
- 5 ★★★ 平安時代の初めに坂上田村麻呂（さかのうえのたむらもろ）が任じられた、蝦夷（朝廷に従わなかった東北地方の人々）と戦う軍を率いる役職で、のちに武士のかしらの地位を表すようにもなったものを何というか。 _____
- 6 ★★★ 平安時代の初めに征夷大将軍に任じられ、東北地方の蝦夷（朝廷に従わなかった人々）と戦って朝廷の支配を東北に広げた人物はだれか。 _____
- 7 ★★★ 遣唐使の船で唐にわたって仏教を学び、805年に帰国して、都の近くの山を拠点に天台宗を開いた人物はだれか。 _____
- 8 ★★★ 最澄（さいちょう）が唐で学んで開き、比叡山を中心に広めた、平安時代の新しい仏教の宗派を _____ という。 _____
- 9 ★★★ 最澄（さいちょう）が平安京の北東にある比叡山に建てた天台宗の総本山（その宗派の中心となる寺）で、のちに多くのすぐれた僧を育てた寺を何というか。 _____
- 10 ★★★ 遣唐使の船で唐にわたって仏教を学び、806年に帰国して真言宗を開いた、書の名人としても知られる人物はだれか。 _____
- 11 ★★★ 空海（くかい）が唐で学んで開き、高野山を中心に広めた、平安時代の新しい仏教の宗派を何というか。 _____
- 12 ★★★ 空海（くかい）が紀伊国（今の和歌山県）の山中に建てた、真言宗の総本山（その宗派の中心となる寺）を _____ という。 _____
- 13 ★★★ 平安時代、藤原氏は自分の娘を天皇のきさきにして力をのばした。幼い天皇や女性の天皇に代わって政治をとり行う地位を何というか。 _____
- 14 ★★★ 平安時代の藤原氏は、天皇が成人したあともこの地位について権力をにぎり続けた。成人した天皇を助けて政治を行う地位を何というか。 _____
- 15 ★★★ 藤原氏は娘を天皇のきさきにし、生まれた子を次の天皇に立てることで、一族で高い位や役職を独占して大きな力をふるった。この政治を _____ という。 _____
- 16 ★★★ 娘を次々と天皇のきさきにして外戚（母方の親せき）となり、この世を欠けたところのない満月にたとえた歌をよんだ、摂関政治の全盛期を築いた人物はだれか。 _____
- 17 ★★ 摂政はもともと皇族（天皇の一族）が務める役職だった。866年に皇族以外で初めて摂政となり、藤原氏が朝廷の実権にぎるきっかけをつくった人物はだれか。 _____
- 18 ★★★ 894年、唐の衰えや航海の危険を理由に、天皇に遣唐使の中止を進言（意見を申し上げること）した学者出身の人物はだれか。 _____
- 19 ★★ 唐のおとろえや航海の危険を理由にした菅原道真（すがわらのみちざね）の進言（意見を申し上げること）によって、遣唐使が停止されたのは西暦何年か。 _____
- 20 ★★★ 630年から260年あまり続いたが、894年に菅原道真（すがわらのみちざね）の進言（意見を申し上げること）によって中止された使節を何というか。 _____
- 21 ★★★ 武士が力をつけ始めた939年、関東地方で「新皇（新しい天皇の意味）」と名乗り、朝廷に対して大規模な反乱を起こした人物はだれか。 _____
- 22 ★★ 10世紀の中ごろ、みずから「新皇」と名乗って朝廷に反乱を起こした平将門（たいらのまさかど）が、おもに勢力を広げたのはどの地方か。 _____

- 23 ★★ 平将門（たいらのまさかど）の乱と同じころの10世紀半ば、瀬戸内海で海賊を率いて反乱を起こし、大宰府（九州に置かれた役所）を攻撃した人物はだれか。
- 24 ★★★ 11世紀初め、娘たちを次々と天皇のきさきにして摂政や太政大臣となり、満月に自分の権力をたとえた「この世をば我が世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば」という歌をよんだ人物はだれか。
- 25 ★★★ 藤原氏が天皇の外戚（母方の親せき）として、天皇が幼いときは摂政、成人してからは関白の地位について行った政治を何というか。
- 26 ★★★ 藤原道長（ふじわらのみちなが）の息子で、約50年にわたって摂政や関白を務め、藤原氏の全盛期を受け継いだ人物はだれか。
- 27 ★★★ 藤原頼通（ふじわらのよりみち）が、極楽浄土のようすをこの世にあらわそうと京都の宇治に建てた阿弥陀堂（阿弥陀仏をまつる建物）を _____ という。
- 28 ★★ 平安時代、貴族や寺社の私有地である荘園が増えると、国に入る税は減っていった。荘園に認められた、国に税を納めなくてもよい権利を何というか。
- 29 ★★★ 平安時代に各地で増えていった、不輸の権（税を納めなくてよい権利）や不入の権（国司の立ち入りを断る権利）をもつようになった、貴族や寺社の私有地を何というか。
- 30 ★★ 荘園（貴族や寺社の私有地）の持ち主は、税をとりたてる国の役人が中に入るのを断ることができた。この、役人の立ち入りを断る権利を _____ という。
- 31 ★★★ 遣唐使の中止後、かな文字が生まれるなど、唐の文化をもとにしながら日本の風土や生活に合った文化が育った。この平安時代の日本独自の貴族文化を何文化というか。
- 32 ★★★ 国風文化を代表する、天皇のきさきに仕えた紫式部（むらさきしきぶ）がかな文字で書いた、貴族の恋愛や暮らしをえがく長編物語を何というか。
- 33 ★★★ 平安時代の貴族は、庭に池をつくり、建物どうしを渡り廊下でつないだ広い屋敷に住んだ。この建築様式を何というか。
- 34 ★★ 平安時代の貴族の女性は、色の組み合わせを楽しみながら衣を何枚も重ねて着た。この正装の衣装を何というか。
- 35 ★★★ かな文字が広まった平安時代には、女性による文学がさかんになった。天皇の后（きさき）となった藤原氏の娘に仕え、長編物語『源氏物語』を著した女性はだれか。
- 36 ★★★ 紫式部（むらさきしきぶ）がかな文字を使って著した、平安時代の貴族社会の様子を描いた世界でも最も古い時期の長編物語を _____ という。
- 37 ★★★ 平安時代に、天皇の后（きさき）となった藤原氏の娘に仕え、宮中での見聞をもとに随筆（心にうかんだことを書いた文章）『枕草子』を著した女性はだれか。
- 38 ★★★ 清少納言（せいしょうなごん）が著した、「春はあけぼの」の書き出しで知られ、貴族たちの日々の生活の様子をつづった随筆（心にうかんだことを書いた文章）を何というか。
- 39 ★★ 平安時代に発達した、「源氏物語絵巻」のように大和絵（日本の風景や生活をえがいた絵）と文章を組み合わせ、場面の移り変わりを長い紙に表した作品を何というか。
- 40 ★★ 平安時代につくられた、かな文字による初期の物語とされ、月から来た「かぐや姫」の伝説を題材とした物語を _____ という。
- 41 ★★★ 905年ごろ、天皇の命令により紀貫之（きのつらゆき）らがまとめた、日本で最初の勅撰和歌集（天皇の命令でつくられた歌集）を何というか。
- 42 ★★★ 浄土教（阿弥陀仏にすがって極楽に生まれ変わることを願う教え）を信仰した藤原頼通（ふじわらのよりみち）が宇治に建てた、10円玉にもえがかれている建物を何というか。
- 43 ★★ 藤原頼通（ふじわらのよりみち）が宇治に平等院鳳凰堂を建てた背景となった、阿弥陀仏を信仰して死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う教えを _____ という。

- 44 ★★ 藤原頼通（ふじわらのよりみち）が建てた平等院鳳凰堂がある、お茶の産地としても有名な現在の京都府の都市はどこか。 _____
- 45 ★★★ 1086年、天皇の位を幼い息子にゆずって上皇（位をゆずった天皇）となり、藤原氏をおさえて自ら政治を行い始めた人物はだれか。 _____
- 46 ★★★ 1086年に白河（しらかわ）上皇が始めた、上皇（位をゆずった天皇）が天皇にかわって行う政治を _____ という。 _____
- 47 ★★ 1051年から東北地方で起こり、朝廷の命を受けた源頼義（みなもとのよりよし）らが豪族の安倍氏と戦った合戦を何というか。 _____
- 48 ★★ 1083年から東北地方で起こり、源義家（みなもとのよしえ）が清原氏の争いをしづめて活躍した合戦を何というか。 _____
- 49 ★★★ 前九年合戦・後三年合戦を通じて東国の武士たちとの結びつきを深め、東日本で勢力を強めた武士の一族は何氏か。 _____
- 50 ★★ 前九年合戦・後三年合戦の後、東北地方でとれる金などの富をもとに約100年にわたって栄え、勢力を強めた一族は何氏か。 _____
- 51 ★★ 奥州藤原氏が本拠地とし、金の産出などを背景に都に負けないほどの文化が栄えた、現在の岩手県にある地を _____ という。 _____
- 52 ★★★ 奥州藤原氏がその繁栄を示すように平泉に建てた、内側にも外側にも金箔（金をうすくのばしたもの）がはられた建物を何というか。 _____
- 53 ★★ 天皇と上皇（天皇の位をゆずった人）の対立から1156年に京都で起こり、武士の力が政治を動かすきっかけとなった戦乱を何というか。 _____
- 54 ★★ 保元の乱の後、都で力を強めた源氏と平氏の対立から1159年に京都で起こり、勝利した平清盛（たいらのきよもり）が力をのばすきっかけとなった戦乱を _____ という。 _____
- 55 ★★★ 保元の乱・平治の乱に勝利して力をのばし、1167年に武士として初めて太政大臣（朝廷の最高の役職）になった人物はだれか。 _____
- 56 ★★ 平治の乱に勝って力を強めた平清盛（たいらのきよもり）が、1167年に武士として初めてついた、朝廷の最高の役職を何というか。 _____
- 57 ★★ 平清盛（たいらのきよもり）が一族の繁栄をいって信仰した、海上に社殿が建つことで知られ、世界文化遺産に登録されている広島県の神社を何というか。 _____
- 58 ★★ 平清盛（たいらのきよもり）が日宋貿易（中国の宋との貿易）の利益に注目して整備した、現在の神戸港にあたる港を _____ という。 _____
- 59 ★★★ 平清盛（たいらのきよもり）が現在の神戸港にあたる大輪田泊を整備して盛んに行った、中国との貿易を何というか。 _____
- 60 ★★★ 現在の神戸港にあたる港（大輪田泊）を整備し、宋（中国）との日宋貿易を盛んに行って大きな利益を上げた人物はだれか。 _____
- 61 ★★ 平清盛（たいらのきよもり）が行った中国との貿易によって大量に輸入され、日本国内でもお金として広く使われるようになった貨幣を何というか。 _____
- 62 ★★★ 源義経（みなもとのよしつね）らの活躍により、1185年に平氏がほろぼされた最後の戦いを _____ という。 _____
- 63 ★★ 源義経（みなもとのよしつね）らの活躍により、1185年の壇ノ浦の戦い（今の山口県）で平氏をほろぼした一族は何氏か。 _____
- 64 ★★★ 娘を次々に天皇の后（きさき）にして摂関政治の全盛期を築き、「この世をば わが世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば」という歌をよんだ人物はだれか。 _____

- 65 ★★★ 藤原氏が、娘を天皇の後（天皇の妻）とし、生まれた子を天皇に立てて、自らは摂政や関白の職について実権をにぎり、道長（みちなが）・頼通（よりみち）父子のころに最も栄えた政治を何というか。 _____
- 66 ★★★ 平安時代、朝廷（天皇を中心とする政府）から地方へ派遣され、税を集めるなどその国の政治を任された役人を何というか。 _____
- 67 ★★ 国司（都から派遣された役人）の下で郡の政治を担当し、その土地の豪族（地方の有力者）の中から任命された役人を何というか。 _____
- 68 ★★★ 平安時代後期、瀬戸内海の航路や港を整備して中国との貿易を進め、その利益をもとに西日本で力を強めた武士の一族は何氏か。 _____
- 69 ★★ 桓武（かんむ）天皇は平安京に都を移す前の784年、いったん別の都に移っていた。平安京の一つ前に置かれた、現在の京都府向日市などにあたるこの都を _____ という。 _____
- 70 ★★★ 平安時代には、漢字をくずしたり漢字の一部をとったりして、日本語の発音をそのまま書き表せる文字が生まれた。『源氏物語』などの文学を生み出すもになったこの文字を何というか。 _____
- 71 ★★ 905年ごろ、日本で最初の勅撰和歌集（天皇の命令でつくられた歌集）である『古今和歌集』をまとめる中心となり、和歌の心を説く序文を書いた歌人はだれか。 _____
- 72 ★★ 紀貫之（きのつらゆき）が、女性が書いたという形にして、かな文字で土佐国（今の高知県）から都への船旅をつづったこの日記を _____ という。 _____
- 73 ★★ 遣唐使の中止後、日本の四季の風景や人々の生活を日本風にやわらかくえがく絵が発達した。『源氏物語絵巻』などにも使われたこの絵を何というか。 _____
- 74 ★★ 平安時代の終わりごろにえがかれたとされる、ウサギやカエル、サルなどの動物を人間のようにいきいきとえがいた絵巻物を何というか。 _____
- 75 ★★ 平等院鳳凰堂の阿彌陀如来像などに使われ、大きな仏像を速くつくれる方法として広まった、仏像の体をいくつかの木材に分けてつくり、あとで組み合わせて仕上げる技法を何というか。 _____
- 76 ★★ 平安時代の中ごろから広まった浄土教で、ある仏にすがって念仏を唱えれば死後に極楽浄土へ生まれ変われると信じられ、信仰の対象となった仏を _____ という。 _____
- 77 ★★ 平安時代の貴族は、正月や七夕（たなばた）など、毎年決まった時期にくり返し行われる儀式や行事を大切に。今の生活にも受けつがれているこうした行事を何というか。 _____
- 78 ★★ 平安時代の後期、延暦寺などの大きな寺は、武装した僧の集団をかかえて朝廷に強い要求をつきつけた。白河（しらかわ）上皇が「思い通りにならないもの」の一つに数えたともいわれる、この武装した僧を _____ という。 _____
- 79 ★★ 遣唐使の中止を進言した菅原道真（すがわらのみちざね）は、のちに藤原氏のたくらみによって都を追われ、九州に置かれた役所に左遷（低い地位に落とされること）された。道真が送られたこの役所を何というか。 _____
- 80 ★★ 1156年の保元の乱で崇徳（すとく）上皇の側に勝利した天皇で、のちに上皇となって30年以上も院政を行い、力をのばした平清盛（たいらのきよもり）と対立もした人物はだれか。 _____
- 81 ★★★ 平治の乱のあと伊豆（今の静岡県）に流されていたが、1180年に平氏をたおすために兵をあげ、のちに鎌倉を本拠地として武士をまとめていった人物はだれか。 _____
- 82 ★★★ 源頼朝（みなもとのよりとも）の弟で、一ノ谷の戦いや屋島の戦い、壇ノ浦の戦いで平氏を次々と破る活躍をした人物はだれか。 _____
- 83 ★★ 平安京は、道路がごばんの目のように区切られた計画的な都であった。平安京がお手本とした、唐の都はどこか。 _____
- 84 ★★ 白河（しらかわ）天皇が、位を幼い堀河（ほりかわ）天皇にゆずって上皇となり、上皇の御所である院で政治を行う院政を始めたのは何年か。 _____
- 85 ★★ 源氏の軍が壇ノ浦（だんのうら）の戦いで平氏をやぶり、西国へのがれていた平氏一族がほろんだのは何年か。 _____

【解答】平安時代の一問一答

1 桓武（かんむ）天皇	44 宇治市
2 794年	45 白河（しらかわ）上皇
3 平安京	46 院政
4 京都府	47 前九年合戦
5 征夷大將軍	48 後三年合戦
6 坂上田村麻呂（さかのうえのたむらまろ）	49 源氏
7 最澄（さいちょう）	50 奥州藤原氏
8 天台宗	51 平泉
9 延暦寺	52 中尊寺金色堂
10 空海（くうかい）	53 保元の乱
11 真言宗	54 平治の乱
12 高野山金剛峯寺	55 平清盛（たいらのきよもり）
13 摂政	56 太政大臣
14 関白	57 厳島神社
15 摂関政治	58 大輪田泊
16 藤原道長（ふじわらのみちなが）	59 日宋貿易
17 藤原良房（ふじわらのよしふさ）	60 平清盛（たいらのきよもり）
18 菅原道真（すがわらのみちざね）	61 宋銭
19 894年	62 壇ノ浦の戦い
20 遣唐使	63 源氏
21 平将門（たいらのまさかど）	64 藤原道長（ふじわらのみちなが）
22 関東地方	65 摂関政治
23 藤原純友（ふじわらのすみとも）	66 国司
24 藤原道長（ふじわらのみちなが）	67 郡司
25 摂関政治	68 平氏
26 藤原頼通（ふじわらのよりみち）	69 長岡京
27 平等院鳳凰堂	70 かな文字
28 不輸の権	71 紀貫之（きのつらゆき）
29 荘園	72 土佐日記
30 不入の権	73 大和絵
31 国風文化	74 鳥獣戯画
32 源氏物語	75 寄木造
33 寝殿造	76 阿弥陀如来
34 十二単	77 年中行事
35 紫式部（むらさきしきぶ）	78 僧兵
36 源氏物語	79 大宰府
37 清少納言（せいしょうなごん）	80 後白河（ごしらかわ）上皇
38 枕草子	81 源頼朝（みなもとのよりとも）
39 絵巻物	82 源義経（みなもとのよしつね）
40 竹取物語	83 長安
41 古今和歌集	84 1086年
42 平等院鳳凰堂	85 1185年
43 浄土教	

このプリントの利用について

1. **著作権** このプリントの問題・解答・解説・図・構成・デザインの著作権は、株式会社レフィーにあります。
2. **使ってよい範囲** 個人と家庭での学習のために、無料で印刷して使えます。
3. **禁止すること** 無断での転載、再配布(SNS・Web サイト・ファイル共有への掲載をふくむ)、販売、内容を変えての配布を禁止します。
4. **AI での利用の禁止** このプリントの全部または一部を、生成 AI などの AI サービスに入力・アップロードすること、AI の学習用データや参照データとして使うこと、AI を使って類似の問題や教材を作ること、プログラムで自動的に収集することを、目的や営利・非営利を問わず、かたく禁止します。株式会社レフィーは、これらの利用を一切許可していません。
5. **学校・塾などで使うとき** 学校・塾などでの配布や、営利目的での利用は、事前に株式会社レフィーへお問い合わせください。
6. **違反があったとき** 違反を見つけた場合は、削除や利用停止の請求、損害賠償の請求などの法的な対応をとることがあります。